

空間按分手法 A:

日本 SSP シナリオを国土数値情報（H30 国勢局）より取得した性別・人口階級別 3 次メッシュ別将来推計人口に秘匿補完処理を行ったデータを基に按分を行う。2020 年（基準年）の 3 次メッシュ人口（人口密度）に本推計で得られた人口増加率（推計年人口 ÷ 2020 年人口）を掛けて算出。

$$POP_{SSP,m,s,a,t} = POP_{SSP,m,s,a,2020} \cdot PGR_{SSP,r,s,a,t} = POP_{SSP,m,s,a,2020} \cdot \frac{POP_{SSP,r,s,a,t}}{POP_{SSP,r,s,a,2020}}$$

$POP_{SSP,m,s,a,t}$: t 年のメッシュ m 性別 s 年齢階級 a の SSP 別人口(人口密度)

$POP_{SSP,m,s,a,2020}$: 2020 年のメッシュ m 性別 s 年齢階級 a の人口(人口密度)

$PGR_{SSP,r,s,a,t}$: t 年の地域 r 性別 s 年齢階級 a の SSP 別人口増加率

$POP_{SSP,r,s,a,t}$: t 年の地域 r 性別 s 年齢階級 a の SSP 別人口

$POP_{SSP,r,s,a,2020}$: 2020 年の地域 r 性別 s 年齢階級 a の SSP 別人口

空間按分手法 B:

空間按分手法 A から得られるデータでは、国土数値情報 1km メッシュ別将来推計人口データ（H30 国勢局）の 2020 年推定値に一致するものの、市町村で集計した値が「市町村別人口シナリオ」とは一致しない。空間按分手法 B では、各年次の市町村別人口の集計値が、「市町村別人口シナリオ」と一致するよう調整している。詳細な計算式は本ページ内「人口按分マニュアル」を参照。

$$\begin{aligned} POP_{SSP,m,s,a,t} &= POP'_{SSP,m,s,a,2020} \cdot PGR_{SSP,r,s,a,t} \\ &= \frac{POP_{SSP,r,s,a,2020}}{POP_{SSP,m,r,s,a,2020}} \cdot POP_{SSP,m,s,a,2020} \cdot \frac{POP_{SSP,r,s,a,t}}{POP_{SSP,r,s,a,2020}} \end{aligned}$$

$POP_{SSP,m,s,a,t}$: t 年のメッシュ m 性別 s 年齢階級 a の SSP 別人口(人口密度)

$POP'_{SSP,m,s,a,2020}$: 2020 年のメッシュ m 性別 s 年齢階級 a の調整済み人口(人口密度)

$PGR_{SSP,r,s,a,t}$: t 年の地域 r 性別 s 年齢階級 a の SSP 別人口増加率

$POP_{SSP,r,s,a,2020}$: 2020 年の地域 r 性別 s 年齢階級 a の SSP 別人口

$POP_{SSP,m,r,s,a,2020}$: 2020 年のメッシュ m が属する地域 r 性別 s 年齢階級 a の人口

$POP_{SSP,m,s,a,2020}$: 2020 年のメッシュ m 性別 s 年齢階級 a の人口(人口密度)

$POP_{SSP,r,s,a,t}$: t 年の地域 r 性別 s 年齢階級 a の SSP 別人口